

仕 様 書

環境政策局東北部クリーンセンター

(担当 温谷、荻内 電話 075-741-1003)

件 名	京都市東北部クリーンセンター修繕 ただし、持込プラット仮設ブース修繕
履 行 期 間	契約の日の翌日から令和9年3月31日まで
契 約 条 件	1 修繕概要 東北部クリーンセンターの持込プラットホーム仮設ブースに、差動式スポット型感知器を設置する。 2 履行場所 京都市左京区静海市原1339番地 京都市東北部クリーンセンター 3 修繕内容 ・差動式スポット型感知器設置 1個 (2種露出型 FDPJ206-R (NAW)) ・同上、既設感知器回路繋ぎ込み結線処理 繋ぎ込み箇所は別紙参照 ※修繕日時は東北部クリーンセンターの担当者と協議・調整すること。 4 修繕に必要な資格等 請負者は修繕に必要な資格を有し、かつ、修繕の方法に関する知識及び技能を有する者に、業務を行わせること。 5 官公署への手続き 請負者は、作業の実施に当たり、関係官公署への届出が必要なものについて手続きを行うこと。 また、それにかかる費用は請負者の負担とする。 6 支払条件 契約期間終了後、全額を支払う。 7 その他 (1) 修繕に必要な機器、工具及びウエス等の消耗品は、請負者の負担とする。 (2) 本仕様書に記載のない事項が発生したとき、または疑義が生じたときは、東北部クリーンセンターの担当者と協議すること。 (3) 現地調査を希望される場合は、見積提出期限までに現地調査（現況確認等）を実施し、結果を踏まえた見積書を提出してください。その際、事前に提出先に記載の担当者宛てに電話し、現地調査を行う日時の調整を行うこと。

2階平面図 1:300 1FL-3250

2階平面図 1:300 1FL+3000

仮設控ブース
 360×360×213

差動式分布型感知器の検出部に
 回路を繋ぎ込む。
 地上180CM

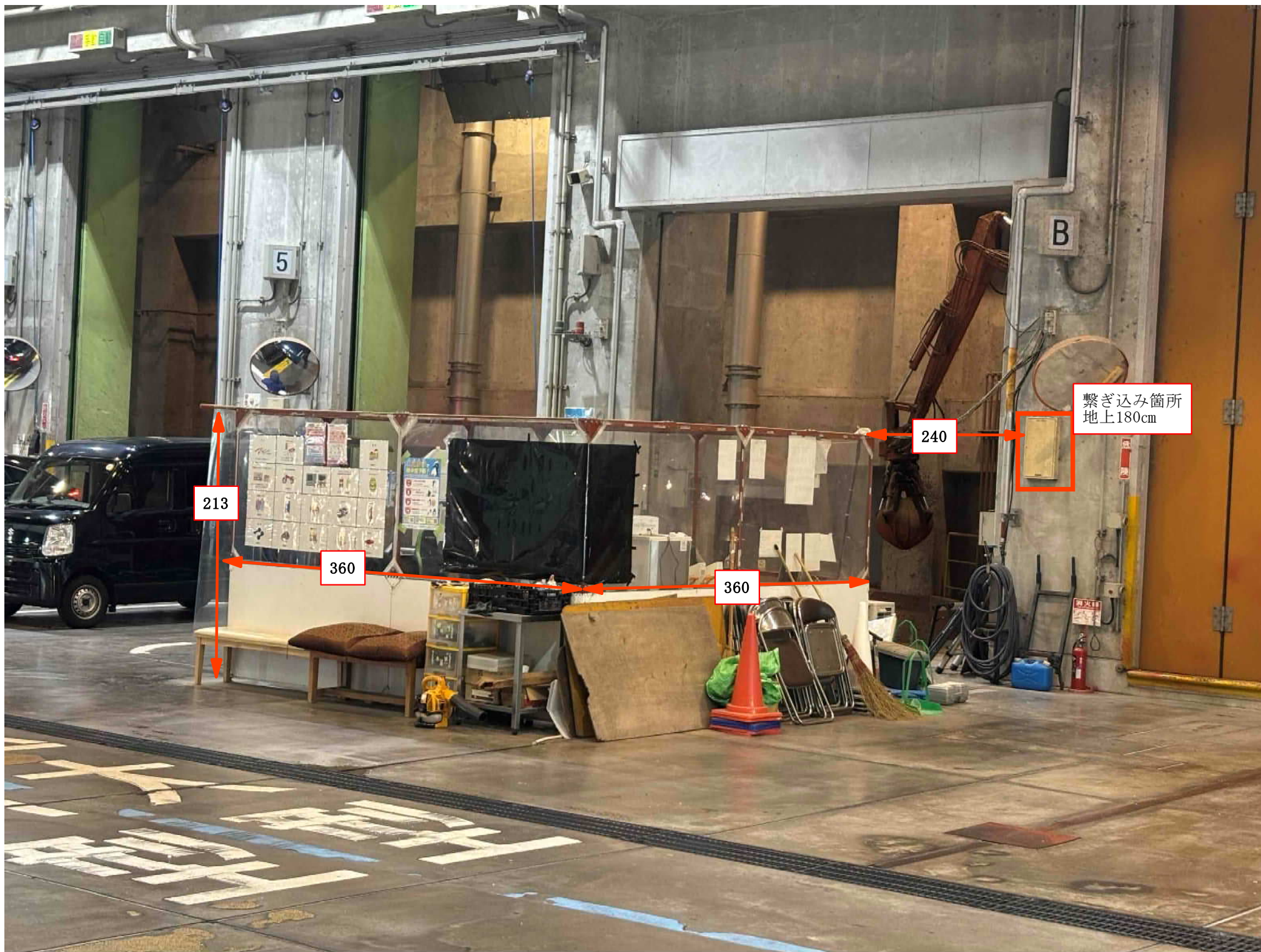
1:300

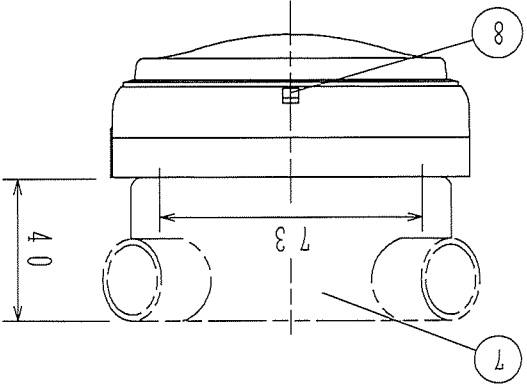
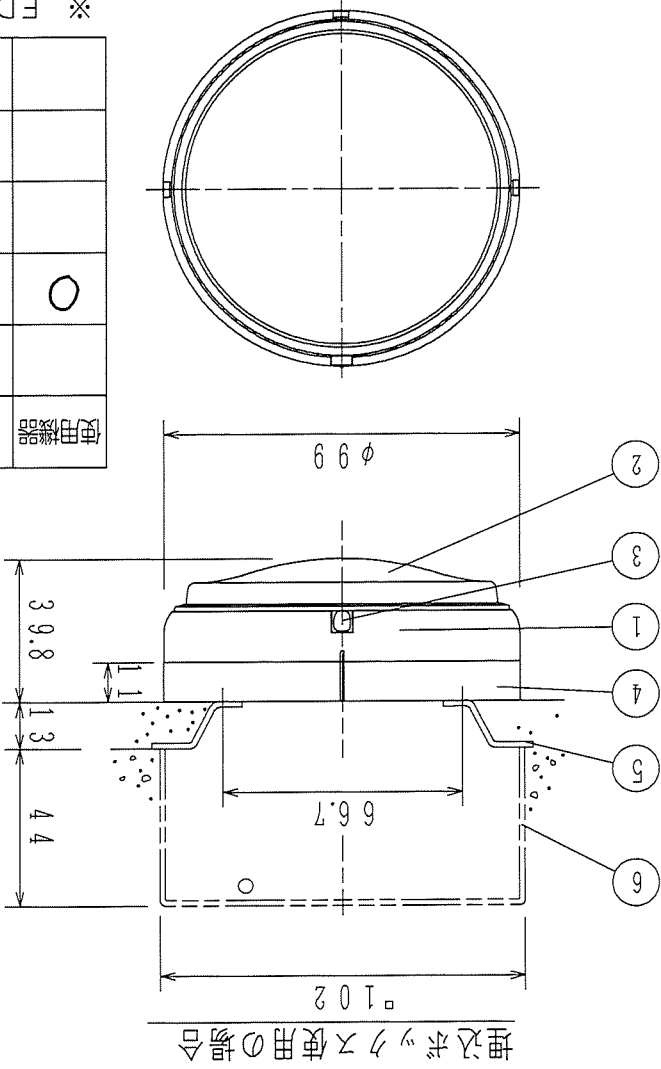
1FL+3500

図例(第-5)

3000 6000 8500 8500 8000 4500 3000 3000 3000 6500 8000

12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22





使用機器	組品型名 (感知器ハット型名)	種 別	国産型式番号
	FDPJ106-R (FDPJ106-D)	1種	感第22～16号
○	FDPJ206-R (FDPJ206-D)	2種	感第22～17号
	FDPJ206-R-T (FDPJ206-D-T)	2種 点検機能付	感第22～17号
	FDPJ206-R-N (FDPJ206-D-N)	2種 確認灯無	感第22～18号
	FDPJ206-R-M (FDPJ206-D-M)	2種 確認灯保持回路付	感第22～21号

※ FDPJ206-R-N型には③の確認灯はありません。

番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
1	本体	4	露出型ベース	7	露出ボックス
2	エアチャイム	5	塗代カバー	8	水抜き穴
3	確認 灯	6	中形四角アウトレットボックス入浅形		

仕 様		
(1) 種別：差動式入ポート型感知器、露出型		
(2) 定格電圧、電流：DC30V, 75mA		
(3) 使用電圧範囲：DC15V～30V(－N型は60V以下)		
(4) 確認灯：赤色発光ダイオード(－N型はなし)		
(5) 使用温度範囲：－10℃～50℃		
(6) 接続可能受信機：N-13、B-10回路以降(B-11、15を除く)のP型受信機、R-12およびR-1100シリーズ		
(7) 回線数当たりの接続個数：制限なし		
(8) 主材：[エアチャイム] カラ－銅板		
[本体、ベース※] 難燃性樹脂		
(チチュルホルイト (NAW) マテリアルN9.3近似色)		
※ベースの色がライトグレーの場合があります。		
(9) 質量：約137g(－T型は約140g)(ベース含む)		
(10) 感知器ハット型名：左表参照		
(11) 適合ベース：		
FZB013-2、FZB018-2、FZBJ014-R-2		
(12) 適合ボックス：		
a) 埋込ボックス		
(1) 中形四角アウトレットボックス 浅形		
JIS C 8340 (102×102×44)		
(2) 塗代カバー JIS C 8340 ⑤		
b) 露出ボックス 丸形露出ボックス		
JIS C 8340 (呼び9, 25)		
FDPJ206-R型シリーズ		
差動式入ポート型感知器		
露 出 型		
発行 第1技術部火報管理課		縮尺 1/2
図 番		FDPJ80121
		③
能 美 防 災 株 式 有 限 公 司		